

振動の防止の方法変更届出書

年 月 日

相馬市長

住所

届出者 氏名又は名称

㊟

法人にあつてはその代表者の氏名

振動規制法第8条第1項の規定により、振動の防止の方法の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※ 整理番号	
工場又は事業場の所在地		※ 受理年月日	年 月 日
振動の防止の方法	変更前	変更後	※ 施設番号
	別紙のとおり。		※ 審査結果
			※ 備考

- 備考
- 1 振動の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。また、変更前及び変更後の内容を対照させること。
  - 2 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
  - 4 氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあつてはその代表者）が署名することができる。

## 振動の防止の方法

振動特定施設の種類	
特定施設の振動騒音レベル (dB(A))	
敷地境界までの距離 (m)	
その他の振動防止対策	
敷地境界線での振動レベルの予測値 (dB(A))	
振動指定工場等の周辺の状況	
(振動計算)	

## 備考

- 1 その他の騒音防止対策の欄には、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を記入すること。
- 2 騒音指定工場等の立面図を添付すること。